

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

定植時防除 ～コナジラミ類対策～



タバココナジラミ

大きさは約0.8mm。最適温度は25～30℃。
排泄物が付着した葉や果実に**すす病が発生**
すると商品価値が下がってしまう。
作物によっては、ウイルスを媒介する危険がある。



すす病



オンシツコナジラミ

大きさは約1.2mm。最適温度は20～28℃。
寄生する植物が多いため、多作物や雑草からの
飛来によって多発する。

冬	春	夏	秋
1月	2月	3月	4月
5月	6月	7月	8月
9月	10月	11月	12月

冬	春	夏	秋
1月	2月	3月	4月
5月	6月	7月	8月
9月	10月	11月	12月

⚠ 防除チラシ掲載農薬は年間の通し回数をカウントしていません！ご自身の散布履歴に合わせて薬剤を検討してください！⚠

	IRAC	対象害虫	薬剤名	希釈倍数 使用量	使用 時期	回数	影響日数	
							ミツバチ	マルハナ
粒 剤	4A	コナジラミ類・アブラムシ類 ミナミキロアザミウマ	ベストガード粒剤	1～2g/株	定植時	1回	45日↑	21日↑
		アブラムシ類※・コナジラミ類 アザミウマ類・ハモグリバエ類	アルバリン粒剤	1～2g/株 (※1g/株)	定植時	1回	21～ 40日	10日 (加22日)
灌 注	28	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類 ハモグリバエ類・柿リムシ類	ベリマークSC	25mL/400株	育苗期後半 ～定植当日	1回	1日	1日
		アブラムシ類・コナジラミ類 ハモグリバエ類・オオタバコガ・ハスモンヨトウ	兼商ヨーバルフロアブル	200倍	育苗期後半 ～定植当日	1回	1日	1日(加)
	23	うどんこ病・アブラムシ類・ハダニ類 コナジラミ類・アザミウマ類・チャノホコリダニ	モベントフロアブル	500倍	育苗期後半 ～定植当日	1回	1日	45日
散 布	15	アザミウマ類・オオタバコガ	マツチ乳剤	2,000倍	前日	4回	1日	0日
	4C	コナジラミ類・アブラムシ類※	トランスフォームフロアブル	1000～2000倍 (※2000倍)	前日	2回	10日	2～5日

+ 病害対策はこちら！

対象病害虫によって希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数	
								ミツバチ	マルハナ
1	半身萎凋病	ベンレート水和剤	○	○	500倍(灌注)	定植後～ 収穫14日前	3回	1日	1日
	黒枯病※・褐紋病・菌核病 アザミウマ立枯病 等				2000倍 (※2000～3000倍)	前日			
7	うどんこ病・灰色かび病 黒枯病・すすかび病	カナメフロアブル	○	○	4000倍	前日	4回	影響 なし	—

IRAC:30

サイモディス®DC

PLINAZOLIN® technology

- ◆ ハダニ類、アザミウマ類などに対して卓効
- ◆ DC製剤の優れた付着性
- ◆ ミツバチ、マルハナバチは翌日から導入可

なす 登録内容
コナジラミ類、チャノホコリダニ、ハダニ類など
2500倍 収穫前日まで 2回以内

BS バイオスティミュラント 根張り向上に効果的！

fullbody®

フルボディ

フルボ酸・フミン酸
→ 土壌を改善し根の成長を促進
海藻抽出物
→ 根を伸ばし、定植時ストレスを軽減

育苗期～定植前
1000～2000倍 (500ml/セルトレイ)